No. 6

しょうばら



発行日	令和7年9月19日			
発行元	環境建設部環境政策課			
TEL	0824-72-1398			
FAX	0824-72-5517			
mail	kankyo-			
	seisaku@city.shobara.lg.jp			

脱炭素地域推進ニュース

近年、海にプラスチックが流入することによる海洋汚染が、世界的に大きな問題となっています。海中を漂い、海岸に打ち上げられたり海底に沈んだりするごみは海洋ごみと呼ばれています。海洋ごみには金属やガラス、流木なども含まれますが、その大半はプラスチックです。

庄原市は河川の上流部にあり、日本海や瀬戸内海とつながっているため、自分たちの問題として考える必要があります。

ペットボトルからマイボトルに変えると、CO2排出量を約 10分の1に 削減することができます!

毎日の飲み物を、ペットボトル等の使い捨て容器からマイボトル(水筒やタンブラー等)に変えると、CO2の削減や海洋汚染の防止につながります。

CO2排出量

ペットボトル ※1	アルミ製水筒 ※2	ステンレス製水筒 ※2
119g	10.68 g	13.9 g

※1 1回使用して廃棄・リサイクルした場合

出典:環境省「リユース可能な飲料容器およびマイカップ・マイボトルの使用に係る環境負荷分析について(平成23年4月)」

※2 100 回使用して廃棄した場合

普段の生活で私たちにできる取り組み

~マイバッグ・マイはしの利用など~





プラスチックごみを増やさないための方法として、マイボトルのほかにも、つぎのような繰り返し使える商品の利用があります。

- ・マイバッグとは、買った品物を入れるために消費者が持参する袋です。多くの方が 意識して利用するようになってきました。バッグの他にスーパー独自のかごの利用 も増えてきています。
- ・マイはしとは、自分が使うはしを持ち歩いて利用することです。外食時などで提供される割り箸の使用量を減らし、ごみの削減と森林資源の保全が図れます。

ただし、マイバッグ等を頻繁に更新したりするなど、使い方によっては、逆効果になるので注意しましょう。